

**本部名：**  
木脇中学校区学校支援地域本部

連絡先：国富町教育委員会 社会教育課  
電話：0985-75-2361  
FAX：0985-75-9439

## 1 実施状況

対象学校	国富町立木脇中学校・木脇小学校
活動分野	学習支援活動・登下校の安全指導・学校行事・環境整備
<b>【学校支援の取組】</b> 読み聞かせ（通年）登下校の見守り（通年） 総合的な学習支援【農業体験学習】（5～11月）【ホタル幼虫放流】（2月） 運動会支援【「国富音頭」指導】（6月） 授業支援【木工実習】（6・7月）【七夕の竹調達】（7月） 学校行事「元気フェスタ」支援【昔の遊び】（11月）	
○地域コーディネーター（1）人    ○参加ボランティア数（31）人	

## 2 特色のある取組の紹介

### ① 「木脇っ子農園 サツマイモ栽培・収穫」



#### 【ここがイチオシ・本部自慢！】

恒例のサツマイモの栽培は、農家、JA青年部、PTAのボランティアの協力を受けながら、児童達自身が草取り等の苦勞も共有することで、収穫の喜びも格別の体験活動。

#### ○ 活動内容

- ・ 小学3年生の総合的な学習の時間に、約3.6アールの畑で、地域ボランティアの方々の協力を得ながら、サツマイモ栽培の体験学習を実施した。
- ・ 耕耘・畝づくり・消毒・施肥・クロマルチ張り・防虫・収穫前のイモつるカット等は専門家である地元農家やJA青年部のボランティアの方々の手によって行ってもらった。
- ・ 5月の1,000本の苗の植え付け、6・7・8月の草抜き作業、11月の収穫は児童達自身で体験し、農作業の大変さと、苦勞したからこそ得られる収穫の喜びを地域ボランティアの方々と共有できる、貴重な体験学習となった。
- ・ 収穫したサツマイモは通信紙、お礼の手紙を添えて、児童からコーディネーター、ボランティアの方々にも贈られた。



【11月・イモ掘り収穫】

#### ○ 事業を実施して（参加者等の声）

- ・ いもは、大切な食糧ですが、今は食べ物が多くてそこまで感じとれないでしょうが、自分の手で植えて、自分の手で掘っていく…その結果育てあげたからいもを、自宅に持ち帰り家族といっしょに食べることも大きな意義のあることだと思います。草ぬきの大切さは、収穫できたときに感じとってくれることだと思います。（地域コーディネーター）
- ・ JA青年部の方々が自分の家の仕事が忙しくても、当日にはたくさんのボランティアとして参加していただいているので、子どもたちとの活動がスムーズに行われています。本当に有りがたいです。地域コーディネーターの猪股先生もいつもJAの方々と連絡調整を取っていただき、本当に感謝申し上げます。（小学校長）